

平成27年度 事業計画

我が国におきましては、アベノミクス効果による経済活動の刺激により景気が上向くことが期待されておりますが、その影響はまだ地方には十分浸透していない状況です。

こうした中、我が国は世界に類を見ない速さで高齢社会が進展しており、労働力人口の急速な減少が懸念されます。この様な厳しい状況の中で、シルバー人材センターの担う役割はますます重要なものとなります。当センターにおいても事務局体制等の見直しや就業開拓及び新規入会会員の拡大を図り、今後も発注者の理解を得ながら一般労働者派遣事業、有料職業紹介事業へ適時切り替え、適正就業を進めてまいります。

会員の方々が長年培った知識や経験を活かし、多種多様なニーズに答えられる良質なサービスを提供し、地域社会に貢献できるよう本年度も次の諸事項を推進してまいります。

【基本方針】

「自主・自立・共働・共助」の基本理念に基づき、法人関係者が一体となって、高齢者に適した就業機会の拡大に努め、地域社会に貢献します。

【事業実施計画】

1. 普及啓発活動の推進

シルバー事業の理念や仕組みについて広く正しく地域社会に理解を求めするため、ホームページ、広報「シルバーいばら」への掲載、チラシ、パンフレット等の配布や井原放送、市内循環バス等を活用してPR活動を行います。

また、地域人づくり事業において、市内の企業や一般家庭等を訪問し、就業の場の確保に努めると共にお客様の声を聴き、少しでもお客様の満足度が上がるよう努めます。

2. 会員の増強と組織活動の充実

(1) 入会説明会、面接会を毎月実施し、あわせて会員からの紹介による新規入会会員の増強を促し、健康で、知恵と経験豊富な会員確保を図り、発注者からの要請に迅速かつ的確に応えられるよう努めます。また、当センターが実施する各種講習会においても一般の市民の方にも受講募集を行い、新規入会者の増強を促進します。

(2) 地区組織については、地区役員の自主的運営による組織活動の活性化を推進し、会員の状況の把握と連絡、親睦と交流、新会員の加入促進等により会員の活動を支援し、充実増強を図り、他の地区組織との連携、地区の情報に精通した会員による就業拡大を進めます。

○地区長会議・・・年2回（8月、2月及び随時）地区活動の活性化

- 地区総会……年1回4月
- 地区役員会議……各地区年3回以上
- ボランティア活動……各地区随時

(3) 職群組織については、後継者の育成、会員の補充等、機能強化を図るため、職群班に属する会員と新規就業希望者に対して技術講習及び接遇講習の受講を促し、高度な技術水準の向上、安全就業の徹底、会員相互の融和を図り就業に対する協力体制が取れるよう努め、市民のみな様に信頼される職群組織を目指します。

3. 就業機会の創出

就業機会創出員、地域人づくり事業での職員等による公共、一般家庭、民間企業等への訪問活動を行い、高齢者にふさわしい就業機会の創出に努めます。また、発注者側からの視点に立ち、地域に根ざした受注の拡大を図り、お客様満足度ナンバー1を目指し、役員一同現場を第一に考え、会員と共に協力しながら就業機会の創出に努めます。

- 就業機会創出員による事業所、家庭訪問活動……随時
- 事務所及び会員による親切丁寧な対応と喜ばれる仕事による業務拡大
- 事業推進会議による受注の拡大対策

4. 安全就業の推進

就業にあたっては安全が何よりも優先します。全会員がこれを自覚し、安全と健康保持に努め、無理のない就業を心がけることが必要です。そのため安全就業推進員による「安全パトロール」等により現場の状況を把握するとともに「就業前ミーティング」の実施、安全管理体制、事故防止措置、会員の健康管理等、安全意識の高揚に努め、安全就業を目指します。近年増加している「熱中症」においても、夏の屋外作業では十分な注意を図り、仲間同士体調の確認を行いながら就業を行います。

また、安全就業の推進に影響を及ぼすことになる事後の就業報告は一切受理しないこととし、会員の就業規則の遵守を徹底します。

- 安全就業推進委員による安全パトロール……毎月
- 安全就業連絡会議……草刈り班、草取り班及び剪定班
- 安全就業推進会議……年2回
- 無事故・無違反チャレンジ200日への参加
- 就業現場の適正な管理と徹底……周辺への対応、事故の迅速適切な処置

5. 一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）・有料職業紹介事業の促進

シルバー人材センターが行う適正な就業形態は請負、委任契約であり、発注者の指揮・命令や、従業員等と混在する業務については一般労働者派遣事業または有料職業紹介事業で対応するなどコンプライアンスを遵守し適正な契約関係となるよう発注者の理解を得ながら進めてまいります。

6. 適正就業の推進

会員への就業相談についてはいつでも気軽に相談できることを周知し、随時対応すると共に、求人情報の掲示、事務局通信への掲載等、会員に対して広く周知しより多くの会員に就業機会を提供できるよう情報提供に努めます。

また、会員が同一職種で同一場所に年間を通じて就業する場合は、適正就業管理台帳への登録による就業の公正化、適正化を図り就業機会の拡大に努めます。

○適正就業推進会議……年2回

○管理台帳への登録

○就業相談……随時

○適正な契約書の作成

7. 自主事業等の推進

(1) リサイクル事業（有機くん、ニオワン、チップ堆肥）については事業収支計画を定めて事業の拡大や販売促進に努めます。

(2) 福祉・家事援助サービス事業については、高齢者が「福祉の受け手」ではなく「社会の担い手」として活動できるよう事業の拡充を図るとともに、高齢者及び一般家庭等の支援ができる会員の確保、接遇講習等の実施により新しい福祉事業の推進に努めます。

2. 会員の状況(平成28年3月31日現在)

(1)異動

(単位:人)

	男	女	合 計
年度当初会員数	232	146	378
入会者数	31	28	59
退会者数	25	24	49
差引増減	6	4	10
年度末会員数	238	150	388

(2)年齢別構成

	60才未満	60~64才	65~69才	70~74才	75~79才	80才以上	合 計	最高年齢	平均年齢
男	人 0	人 26	人 85	人 75	人 36	人 16	人 238	才 89	才 71.0
女	0	19	48	45	29	9	150	85	71.2
計	0	45	133	120	65	25	388	89	71.1
構成比	0.0%	11.6%	34.3%	34.6%	13.3%	6.4%	100%		

(3)地区別構成

(単位:人)

年度別計	地区名		井	出	高	大	稲	県	木	荏	西	野	青	芳	美	計
	原	部	屋	江	倉	主	之	原	江	上	野	井	星			
平成26年3月末(男女計)	38	58	28	19	15	12	46	22	35	12	3	63	46	397		
平成27年3月末(男女計)	38	53	27	19	17	11	40	17	34	10	3	64	45	378		
平成28年3月末	計		44	58	28	17	17	12	41	14	32	10	4	65	46	388
	内 訳	男	22	39	18	4	10	6	27	10	17	7	1	46	31	238
		女	22	19	10	13	7	6	14	4	15	3	3	19	15	150

3. 就業状況及び受注事業状況

(1) 月別事業実績

区分 月	会員数 (人)	就業状況			受注 件数 (件)	契約金額 (単位:円)			
		実人員 (人)	延人員 (人日)	就業率 (%)		配分金	材料費等	事務費	計
4月	387	263	2,296	68.0	433	7,506,098	785,199	746,153	9,037,450
5月	395	273	2,541	69.1	485	8,445,685	565,569	840,662	9,851,916
6月	394	275	2,966	69.8	480	10,053,911	588,382	1,003,565	11,645,858
7月	397	276	3,490	69.5	581	11,386,856	545,770	1,135,948	13,068,574
8月	399	280	3,022	70.2	467	10,407,233	443,926	1,045,240	11,896,399
9月	404	268	3,098	66.3	529	10,225,475	562,787	1,017,017	11,805,279
10月	403	272	3,328	67.5	533	12,598,951	954,719	1,253,296	14,806,966
11月	410	263	2,601	64.1	391	8,424,677	421,486	838,533	9,684,696
12月	413	270	2,882	65.4	418	10,091,696	442,848	1,004,644	11,539,188
1月	418	234	1,794	56.0	215	5,323,135	332,627	532,235	6,187,997
2月	419	254	2,154	60.6	222	7,967,790	510,468	789,911	9,268,169
3月	388	261	2,386	67.3	335	7,522,545	422,126	746,732	8,691,403
合計	388	350	32,558	90.2	5,089	109,954,052	6,575,907	10,953,936	127,483,895

↑ ※年度間を通じて1回以上就業した会員の数(同一人が何回就業しても1人と数える。)

(2) 公共・民間別事業実績

内 訳 区 分	平成27年度					平成26年度		対前年比 (契約金額) %
	受託件数 件	実人員 人	延日人員 人日	契約金額 千円	比率 %	契約金額 千円	比率 %	
公 共	302	350	7,641	48,590	38.1	69,330	47.5	70.1
民間事業所	330		9,661	32,756	25.7	36,877	25.2	88.8
一般家庭	4,457		15,256	46,138	36.2	39,912	27.3	115.6
合 計	5,089	350	32,558	127,484	100.0	146,119	100.0	87.2